

平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 2 月 4 日

上場会社名 株式会社 クレディセゾン

（コード番号：8253 東証第 1 部）

（URL <http://www.saisoncard.co.jp>）

代表者 代表取締役社長 林野 宏

責任者役職名 取締役財務経理部担当 菅沼 利康

問合せ先 広報室長 坂本 歩

TEL: (03)3982-0700

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

・一部、簡便処理方法の採用

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

（内容）

・セグメント情報における事業の種類別セグメント情報の事業区分の変更

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

（内容）

・連結（新規） - 社 （除外） - 社 ・持分法（新規） 1 社 （除外） - 社

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日）

（1）経営成績（連結）の進捗状況（単位：百万円未満切り捨て）

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	179,271	9.3	45,980	14.2	44,093	9.8	25,025	14.4
16 年 3 月期第 3 四半期	163,989	-	40,273	-	40,163	-	21,872	-
（参考）16 年 3 月期	220,331		54,005		52,955		22,419	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	146	85	142	82
16 年 3 月期第 3 四半期	128	19	125	48
（参考）16 年 3 月期	130	55	127	79

（注） 営業収益、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

なお、平成 16 年 3 月期第 3 四半期は四半期決算導入の初年度であるため、対前年同四半期増減率はありません。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

平成 17 年 3 月期第 3 四半期は、信販及び金融事業をはじめ不動産事業、リース事業が堅調に推移した結果、営業収益 1,792 億 71 百万円（前年同期比 9.3% 増）、経常利益 440 億 93 百万円（同 9.8% 増）、当第 3 四半期の純利益は 250 億円 25 百万円（同 14.4% 増）となりました。

信販及び金融事業における主力のクレジットカード事業では、9 月より募集を開始している「タカシマヤ《セゾン》カード」など新たなカード会員の獲得が順調に進み、当第 3 四半期の新規カード会員数は 162 万人となり、当第 3 四半期末のカード会員数は 1,675 万人（前期末比 5.5% 増）となりました。また、カードの年間稼働会員数は 871 万人（同 3.7% 増）となりました。

当第 3 四半期には、新たにエステティック業界大手(株)エヌ・エス商事と提携し、「SAISON CARD」のロゴを活かした新デザインの提携カード「《セゾン》エルセーヌカード」の発行を開始したほか、LP ガス販売の東京ガスエネルギー(株)と提携し「CLOVIA CARD 《セゾン》」を発行いたしました。更にみずほ銀行のキャッシュカードと《セゾン》カードの一体型カード「みずほマイレージクラブカード《セゾン》」を平成 17 年 4 月を目途に発行することを決定いたしました。

カードの利用活性化策としては、関西電力、九州ガスに続き新たに東京ガス、東京ガスエネルギー、中国

電力のクレジットカード決済を開始、さらに中部電力、西部ガスとも提携し公共料金決済の拡充を進めております。また、「《セゾン》アメリカン・エクスプレス・カード」では海外ご利用分のポイント2倍サービスを開始し、世界21カ国でホテルやレストランが最大65%割引になる会員限定プログラム「アメリカン・エクスプレス・セレクト」と併せて、海外優待機能の強化を図っております。

これらの結果、ショッピング取扱高は1兆5,609億円(前年同期比8.1%増)となり、ショッピングのリボルビング残高は1,773億円(前期末比6.6%増)となりましたが、そのうち400億円を流動化した結果、その残高は1,369億円となりました。また、キャッシング及びキャッシュプラスローン残高は、4,089億円(前期末比6.8%増)となりましたが、そのうち300億円を流動化した結果、その残高は3,801億円となりました。

また、現在新たな収益源として注力しているプロセシング業務の受託ビジネスについては、4月から開始した「出光カード mydoplus(まいどプラス)」が好調なほか、10月からはりそなカード(株)が新たに発行した「Risona Card+S(りそなカード《セゾン》)」のプロセシング業務の受託を開始しております。

以上の結果、信販及び金融事業における営業収益は1,365億83百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

不動産事業は、不動産マーケットが活況であり不動産流通業が好調に推移したことに加え、(株)アトリウム債権回収サービスが連結子会社に加わったことにより、営業収益は102億80百万円(前年同期比65.2%増)となりました。

リース事業は、移動体通信やブロードバンドの普及等を背景として堅調に推移している通信、事務機器分野を中心とした、小口のベンダーリース(販売店との提携リース)に特化し、営業収益は49億66百万円(前年同期比35.1%増)となりました。

債権リスクにつきましては、当第3四半期の連結貸倒コストは321億87百万円(前年同期比6.0%増)となり、(株)クレディセゾンの貸倒コストは286億35百万円(同2.4%増)となりました。これは、個人破産の発生件数が沈静化傾向にあり、貸倒償却実施額は240億50百万円(同3.6%減)と前年を下回りましたが、貸倒引当率は過去の償却実績に基づき算定しているため引当金が増加したことによるものです。また、当第3四半期末の(株)クレディセゾンにおける3ヶ月以上延滞債権残高に対する充足率は115.5%(担保相当額を除く)となりました。

当期より出光クレジット(株)が新たに持分法適用会社となっております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	1,517,128	284,000	18.7	1,665 83
16年3月期第3四半期	1,391,648	253,842	18.2	1,496 80
(参考)16年3月期	1,352,709	258,253	19.1	1,519 13

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第3四半期の財政状態は、前期末より総資産が1,644億19百万円増加しておりますが、これは主にクレジットカードビジネスにおけるカード取扱の拡大により、営業債権が1,532億74百万円増加したことによるものです。

資金調達については、当第3四半期において期間10年の社債を200億円発行した他、生損保や地銀などから長期資金の調達を行うなど、長期化、投資家の多様化により調達の安定化を図っております。

添付資料

- ・ (要約) 四半期連結貸借対照表
- ・ (要約) 四半期連結損益計算書

以 上

1.(要約)四半期連結貸借対照表

区分	前年同四半期 (平成16年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成16年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(資産の部)					
流動資産					
1 現金及び預金	71,002	54,370	16,631	23.4	73,421
2 割賦売掛金	963,615	1,074,971	111,356	11.6	921,697
3 その他	83,258	90,522	7,264	8.7	79,768
貸倒引当金	33,832	39,619	5,787	17.1	34,612
流動資産合計	1,084,043	1,180,245	96,202	8.9	1,040,274
固定資産					
1 有形固定資産					
(1) リース資産	122,166	141,287	19,120	15.7	127,335
(2) その他	41,282	43,269	1,987	4.8	35,375
有形固定資産合計	163,449	184,557	21,107	12.9	162,710
2 無形固定資産	8,936	13,224	4,287	48.0	10,698
3 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	64,792	70,875	6,082	9.4	68,468
(2) 長期貸付金	36,988	34,488	2,499	6.8	36,987
(3) その他	36,418	37,218	799	2.2	36,420
貸倒引当金	5,032	4,832	199	4.0	4,634
投資その他の資産合計	133,167	137,750	4,583	3.4	137,241
固定資産合計	305,553	335,531	29,978	9.8	310,650
繰延資産					
1 社債発行費	477	476	0	0.2	383
2 開発費	1,575	875	700	44.4	1,400
繰延資産合計	2,052	1,351	700	34.2	1,783
資産合計	1,391,648	1,517,128	125,480	9.0	1,352,709

区分	前年同四半期 (平成16年3月期 第3四半期末)	当四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)	増減		(参考) 平成16年3月期
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)
(負債の部)					
流動負債					
1 支払手形及び買掛金	103,630	122,403	18,773	18.1	94,228
2 短期借入金	383,386	420,163	36,777	9.6	377,292
3 一年以内に返済予定の 長期借入金	17,735	63,339	45,604	257.1	22,273
4 一年以内に償還予定の 社債	20,400	32,080	11,680	57.3	20,460
5 一年以内に償還予定の 転換社債	-	5,383	5,383	-	6,784
6 コマーシャル・ペーパー	131,000	65,000	66,000	50.4	71,000
7 一年以内に償還予定の 債権譲渡支払債務	3,775	-	3,775	-	3,127
8 その他	48,391	50,079	1,688	3.5	62,245
流動負債合計	708,318	758,448	50,129	7.1	657,410
固定負債					
1 社債	140,400	152,790	12,390	8.8	140,540
2 転換社債	7,445	-	7,445	-	-
3 長期借入金	231,538	272,287	40,749	17.6	247,086
4 債権譲渡支払債務	33,890	33,000	890	2.6	33,000
5 退職給付引当金	7,231	7,169	62	0.9	7,398
6 連結調整勘定	656	573	83	12.7	745
7 その他	7,619	7,938	319	4.2	7,844
固定負債合計	428,780	473,759	44,978	10.5	436,614
負債合計	1,137,099	1,232,208	95,108	8.4	1,094,025
(少数株主持分)					
少数株主持分	706	920	214	30.3	430
(資本の部)					
資本金	63,337	65,990	2,653	4.2	63,667
資本剰余金	66,803	69,615	2,811	4.2	67,133
利益剰余金	125,945	148,308	22,362	17.8	126,719
その他有価証券評価差額金	1,626	3,807	2,180	134.1	4,685
自己株式	3,870	3,721	148	3.8	3,953
資本合計	253,842	284,000	30,157	11.9	258,253
負債、少数株主持分及び資本合計	1,391,648	1,517,128	125,480	9.0	1,352,709

2.(要約)四半期連結損益計算書

区分	前年同四半期 (平成16年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		増減		(参考) 平成16年3月期	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)	金額(百万円)	
営業収益								
1 信販事業収益		131,250		136,583	5,333	4.1		174,963
2 商品販売利益								
商品売上高	42,321		-				59,621	
商品売上原価	34,070	8,250	-	-	8,250	-	47,289	12,332
3 T&E売上利益								
T&E売上高	71,026		-				94,501	
T&E売上原価	58,962	12,064	-	-	12,064	-	78,314	16,187
4 インタインメント売上利益								
インタインメント売上高	-		80,046				-	
インタインメント売上原価	-	-	67,497	12,549	12,549	-	-	-
5 不動産事業利益								
不動産事業収益	-		41,542				-	
不動産事業原価	-	-	31,262	10,280	10,280	-	-	-
6 リース売上利益								
リース売上高	-		42,511				46,331	
リース売上原価	-	-	37,545	4,966	4,966	-	40,805	5,525
7 その他の売上利益								
その他の売上高	39,823		9,193				8,378	
その他の売上原価	32,635	7,187	3,583	5,609	1,578	22.0	3,626	4,751
8 金融収益		5,235		9,281	4,045	77.3		6,570
営業収益合計		163,989		179,271	15,281	9.3		220,331
営業費用								
1 販売費及び一般管理費	116,134		126,130	9,996	8.6		156,501	
2 金融費用	7,582		7,160	421	5.6		9,824	
営業費用合計	123,716		133,290	9,574	7.7		166,326	
営業利益		40,273		45,980	5,706	14.2		54,005
営業外収益	1,442		1,661	218	15.1		1,992	
営業外費用	1,552		3,548	1,995	128.5		3,041	
経常利益		40,163		44,093	3,929	9.8		52,955
特別利益	-		2,010	2,010	-		-	
特別損失	1,798		1,477	320	17.8		12,446	
税金等調整前四半期 (当期)純利益		38,365		44,626	6,260	16.3		40,509
法人税、住民税及び事業税	15,983		15,495				23,928	
法人税等調整額	398	16,381	3,849	19,345	2,964	18.1	5,906	18,022
少数株主利益		111		254	143	129.3		67
四半期(当期)純利益		21,872		25,025	3,153	14.4		22,419

【表示方法の変更】

連結損益計算書関係

前第3四半期まで、営業収益の内訳科目は「信販事業収益」「商品販売利益」「T&E売上利益」「その他の売上利益」「金融収益」により区分表示しておりましたが、当第3四半期より事業活動をよりの確に表示するため、「信販事業収益」「インターネット売上利益」「不動産事業利益」「リース売上利益」「その他の売上利益」「金融収益」として区分表示することに変更しております。

なお、変更後の区分に基づいた前第3四半期の営業収益の内訳は次のとおりであります。

区分	前年同四半期 (平成16年3月期 第3四半期)		当四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		増減	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額 (百万円)	増減率 (%)
営業収益						
1 信販事業収益		131,250		136,583	5,333	4.1
2 インターネット売上利益						
インターネット売上高	71,806		80,046			
インターネット売上原価	59,994	11,812	67,497	12,549	736	6.2
3 不動産事業利益						
不動産事業収益	36,049		41,542			
不動産事業原価	29,827	6,221	31,262	10,280	4,058	65.2
4 リース売上利益						
リース売上高	33,665		42,511			
リース売上原価	29,987	3,677	37,545	4,966	1,289	35.1
5 その他の売上利益						
その他の売上高	11,650		9,193			
その他の売上原価	5,859	5,791	3,583	5,609	181	3.1
6 金融収益		5,235		9,281	4,045	77.3
営業収益合計		163,989		179,271	15,281	9.3